

先月末、総務省から平成27年国勢調査の速報結果が公表されました。わが国の人口が、国勢調査の開始以来、初めて減少に転じたということが大きな話題となりましたが、人口と同時に、今回の国勢調査から導入されたオンライン調査の回答率も公表されたのをご存知ですか？

パソコンやスマートフォンで回答するオンライン調査は、高齢化率(全人口に対する65歳以上の人の割合)が全国でも高い山口県では、回答率がどの程度になるのかが不安材料でした。ところが結果は38.2%。全国47都道府県中21位と、まずまず。

県内の市町で回答率1位は田布施町でした。役場にインターネット用の回答ブースを設けるなどの積極的な取組みが、この成果につながったようです。2位の山口市では、学生向け広報活動への意欲的な取組みが功を奏しました。

インターネット回答は都市部が強いという大方の予想を裏切り、全国1位は、沖縄県北大東村で87.7%でした。以下、東京都青ヶ島村の76.0%、山梨県道志村の73.2%と続きます。各地の離島などの村が上位を独占していますね。

このように、予想外の結果もあったインターネット回答ですが、ちまたではとても簡単で便利だったという感想をよく聞きます。今回、紙の調査票で回答された方も、次回の国勢調査では、ぜひインターネットでの回答に挑戦してみたいはいかがでしょうか？

